

資 料 提 供
令和4年9月13日
農林総合研究センター
担 当：中村・増田
TEL：076-283-0073

野菜栽培における新たなドローン防除について ホース接続型ドローンの実証・操作実演

1. 日時

令和4年9月16日（金）10：00～11：00

※当日の天候（降雨又は強風）によっては中止することがあります。

実施判断：9月16日（金）8：30

2. 場所

河北郡内灘町向栗崎子付近 ダイコンほ場

3. 実証内容

県農林総合研究センターは、ホース接続型ドローンを用いた農薬散布の実証を行います。この取り組みは、JA 金沢市砂丘地集出荷場大根部会、JA 金沢市、（株）アグリサポートかなざわ等と連携したものです。

実証で用いるホース接続型ドローンは、通常の農薬が使用できることから、これまでより広範な品目での利用が可能となります。

また、複数品目の産地間でドローンをシェアリングすることにより低コスト化を図るもので、全国に先駆けた取り組みです。

<ホース接続型ドローンの概要>

FLIGHT SPRAYER -SKY1190N-（スカイワーク社製）

野菜栽培ではドローンによる高濃度散布に対応した農薬が少なく、使用できる品目や場面が限られています。今回、実証するホース装着型ドローンは、ホースによって地上のタンクから薬液が供給されるため、通常の農薬が使用できます。



※本実演・実証は農林水産省「スマート農業実証プロジェクト（スマート農業産地形成実証）（課題番号：露4D2、課題名：3つの野菜産地が一体的に取り組む、ドローンのシェアリングとデータに基づく営農技術の確立）」（事業主体：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構）の支援により実施します。